回　覧

第72号　令和2年8月25日発行

高田町親和会だより

盛夏号

新型コロナ禍での災害対策

防災委員より

新型コロナの感染拡大が収まらないのに、台風シーズンを迎えようとしています。今年はいつもと違って、感染対策を考慮した災害対策が必要となります。

避難所となる高田東小学校では、感染対策をして避難者を受け入れるので、受け入れられる避難者数は限られます。また避難所は感染リスクが高いので、なるべくなら、避難所に行かないで済むような、対策を考えましょう。

まず、自分の家にどのような災害の危険があるか、ハザードマップで調べましょう。親和会のある高田東一丁目は、元禄型関東地震相当の地震の場合、震度六強の揺れがあります。

高田東二丁目には、土砂災害警戒区域が存在します。また高田東一丁目は木造住宅が密集する地震火災対策地域です。早淵川が洪水の場合、高田東一丁目は○・五～三メートルの浸水の可能性があります。自宅の危険度に応じて適切な対策を講じましょう。

昭和五十六年の耐震基準以前に建てられた住宅は耐震診断を受けて適切な耐震補強をしましょう。横浜市から補助を受けることができます。

地震の揺れで家具が転倒しないように固定しましょう。火災報知器、消火器、感震ブレーカーを設置しましょう。避難所は感染リスクが高いので、自宅が無事なら在宅避難を考えましょう。

最低三日分、できれば七日分の水、食糧、トイレパックなどを備蓄しましょう。

安全な場所にある、親戚や友人の家に避難するのも選択肢のひとつです。

水害の場合は、自宅で二階以上に避難する（垂直避難）ことも考えましょう。行政が用意する高田東小学校以外の避難所もホームページ等で調べてみましょう。

避難所に行くときは、水、食糧、トイレパック、上履きのほかにマスク、消毒液、体温計を持参してください。

避難所内では、密集を避けてマスクを着用し、手指の消毒を心がけましょう。

町内会活動再開

新型コロナウイルス感染予防の観点から、四月からの令和二年度の町内会活動を自粛しておりましたが、五月下旬に緊急事態宣言が解除されたのに基づき、ソーシャルディスタンスに気を付けて六月二十一日（日）のハマロードの清掃から活動を再開しました（十二名参加）。七月五日（日）にもハマロードの清掃と早渕川清掃を行ないました（共に八名参加）。六月二十八日（日）に役員会を高田地域ケアプラザの貸館基準（利用基準）に基づき開催しました。役員会は本年二月までは地域ケアルームで開催しておりましたが、今回から広いボランティアルームで「密」にならない様に間隔を空け、マスクを着用し（写真参照）、更に道路側の窓を開放しました。四月・五月の役員会が開催できなかった期間は、全役員へ書面・メールでの報告、連絡、確認を行ないました。

防犯パトロールは、七月十七日（金）の高田地区一斉パトロールから再開の予定でしたが、当日の夕方からの雨で中止になりました。また、七月上旬～中旬にかけて、役所から頂いています（情報共有方式）名簿により、災害時要援護者宅を役員八名が手分けして民生委員の方と訪問し、災害発生時の援護について連絡・確認しました。

防犯パトロール実施

新型コロナウイルス感染予防の観点から、四月からの防犯パトロールも自粛しており、七月十七日（金）の高田地区一斉パトロールは前述の通り雨で中止になり、八月十四日（金）に令和二年度初の防犯パトロールを住民一〇名と警察官一名で実施しました。当日は、旧盆中であり参加者は少なかったですが、全員でソーシャルディスタンスに気を付けて、就寝時の自宅の戸締り・振込みサギの注意・火の用心を呼びかけて、親和会地域内を約四〇分巡回しました。

訃報

D―3　佐久間　仁　さん

イベント情報

9/11(金)　防犯パトロール
9/13(日)　町内清掃
（含む高田駅清掃）
9/27(日)　班長会

※例年、班長会後開催していた講習会は会場（多目的ホール）の人数制限（２５名）で今年は開催しません。

10/ 9(金)　防犯パトロール
10/18(日)　町内清掃
11/ 1(日)　10月度役員会
11/ 8(日)　町内清掃
11/13(日)　防犯パトロール
11/29(日)　役員会

今年は、「敬老茶話会」　「高田地区大運動会」は中止です。